



X-BALLは幅広いビジョントレーニングに使われているトレーニングギアです。直径7.5センチのゴム製のボールで簡単に持ち運びでき、気軽にトレーニングができます。衝撃を与えると最大6色に光り、スマートフォンにアプリをダウンロードすることにより、点灯の間隔などが設定できます。(アプリはiPhoneで最大12個、Androidで最大6個のボールと接続可能です。)  
目から入った情報を素早く正確に行動に移すことが可能になることによって、スポーツのスキルアップにつながります。

## セット内容：

- ① X-BALL ② 充電用USBケーブル ③ 取扱説明書兼保証書

## 充電方法：

充電用USBケーブルの片方をパソコンやAC充電器に差し込み、もう片方をボールにある充電用のケーブル差し込み口に差し込み充電してください。

## アプリのダウンロード：

下のQRコードよりスマートフォンにアプリをダウンロードしてください。



または、App StoreかGoogle Playで「ReactionX」を検索しダウンロードします。

## 初期設定：

お買い求めいただいた時の設定は「振動で点灯、タイムアウトで消灯モード」になっています。バウンドさせるなどして振動を与えると、赤、青、緑の3色にランダムに光り0.5秒間点灯して消えます。

## オフラインモード設定方法：

X-BALLは設定後に毎回、ボールを再起動させる必要があります。

再起動方法：アプリから「シャットダウンする」ボタンを押して、X-BALLをバウンドさせます。

X-BALLが接続されると、アイコンが表示されます。

X-BALLを何秒間点灯させるか設定します。

X-BALLを点灯させるか点滅させるか選べます。

X-BALLのランプの色を選べます。

「ランプ再接続」でX-BALLとアプリを接続させます。



3種類のトレーニング方法が選べます。  
詳しくは次のページをご覧ください。

X-BALLを複数設定している場合は使用するボールの番号  
を選びます。設定していない場合は「全て」を選びます。

X-BALLが消えてから次に点灯するまでの間隔を設定しま  
す。

「設定」をタップしてトレーニングモードを確定します。

「シャットダウン」でアプリとの接続を切り、ボールをバウン  
ドさせて再起動したらトレーニングスタートです。

## [1]振動点灯、タイムアウトで消灯

X-BALLのベーシックなトレーニング方法です。

振動で点灯し設定された時間で消える設定です。

壁や床などでボールをバウンドさせ、光った色によって違う動作を決めます。例えば、青く光ったら右手で取る、赤く光ったら左手で取る、緑に光ったら両手で取る、などして反射神経をトレーニングします。慣れてきたら点灯時間を短く設定していき、バウンドするタイミングをスピードアップさせていきましょう。

①アプリを開き、「Xボール」を選びます。

②X-BALLをバウンドさせて衝撃を与え電源を入れます。繋がらない時は「ランプ再接続」を押して接続してください。

③X-BALLとアプリが接続されるとアイコンが現れ「接続中ランプ」に接続されているボールの数が表示されます。

複数のX-BALLや、REAXION(別売)と同時に使わない時は「X」に設定してください。

④「論理」の「①振動点灯、タイムアウトで消灯」を選びます。

⑤「次の点灯までの時間」を設定します。(推奨は0.3~0.3秒)

⑥「タイムアウト」でX-BALLの点灯時間を設定します。(推奨は0.3秒)

⑦「色」で点灯させたい色を選びます。最大6色まで増やすことができ、初期設定は赤、青、緑の3色です。

⑧下中央の「ダウンロードパラメーター」を押し、設定完了です。

⑨「シャットダウン」でX-BALLとアプリの接続を切ります。

⑩X-BALLをバウンドさせて再起度したらトレーニングスタートです。

## [2]時間を延ばして点灯、振動で消灯

X-BALLが光ったら振動で消す、というトレーニングです。例えば、青く光ったら右の壁に向かってバウンドさせる、赤く光ったら左の壁に向かってバウンドさせる、などして反射神経を鍛えます。

上記の①~③を行います。

④「論理」の「②時間を延ばして点灯、振動で消灯」を選びます。

⑤「次の点灯までの時間」でX-BALLを消してから次に点灯するまでの間隔を設定します。

⑥「タイムアウト」でX-BALLのランプの点灯時間を設定します。設定時間内にランプを消さないと自動的に消えて、次のセッションへと移ります。

⑦「色」で点灯させたい色を選びます。最大6色まで増やすことができます。

⑧下中央の「ダウンロードパラメーター」を押し、設定完了です。

⑨「シャットダウン」でX-BALLとアプリの接続を切ります。

⑩X-BALLをバウンドさせて再起度したらトレーニングスタートです。

## [3]時間を延ばして点灯、タイムアウトで消灯

設定時間で点灯と消灯を繰り返すメニューです。消灯してから次の点灯までの時間を最大20秒までランダムに設定できます。このメニューでX-BALLは振動には反応せず、設定時間内で点灯と消灯を繰り返します。

上記の①~③を行います。

④「論理」の「③時間を延ばして点灯、タイムアウトで消灯」を選びます。

⑤「次の点灯までの時間」で、X-BALLを消灯してから次に点灯するまでの間隔を設定します。

⑥「タイムアウト」でX-BALLの点灯時間を設定します。設定時間内にランプを消さないと自動的に消えて、次のセッションへと移ります。

⑦「色」で点灯させたい色を選びます。最大6色まで増やすことができます。

⑧下中央の「ダウンロードパラメーター」を押し、設定完了です。

⑨「シャットダウン」でX-BALLとアプリの接続を切ります。

⑩X-BALLをバウンドさせて再起度したらトレーニングスタートです。

## X-BALLの設定番号を変える：

X-BALLは設定後に毎回、ボールを再起動させる必要があります。

再起動方法：アプリから「シャットダウンする」ボタンを押して電源を切り、ボールをバウンドさせて電源を入れる事で再起動されます。

複数のX-BALLやREAXION(別売)と同時に使わない時は常に「X」に設定してください。

REAXION(別売)や複数のX-BALLをお持ちの方は、専用のアプリを使って下記のモードがご利用になります。

スタンダード  
同時点灯  
シーケンス  
ターゲット  
フォーカス  
間違い探し  
コマンド  
バトル  
カラーバトル  
カラーバトル2  
ホームベース  
メモリー  
メモリー2  
カウンター  
マニュアル  
X-ボール

X-BALLは点灯消灯時に音が鳴りません。



①ボールアイコンをクリック。

②設定したい番号を選ぶ。

③番号を確認して「はい」をタップ。

④「ダウンロードパラメーター」を押す。

⑤「シャットダウン」でX-BALLとアプリの接続を切る。

⑥X-BALLをバウンドさせて再起度したら設定完了。